



Photo:K.Umetsu

庄内総合支庁ニュース

平成23年

8月号

発行日

平成23年 8月 1日

掲載項目

● 今月の注目情報

- ・酒田湊北前船寄港フェスティバル(1面)
- ・まるごと遊佐町産食材料理教室(1面)

● 知っ得(?)情報

- ・地域ふれあい講座(2面)
- ・映画ロケ地巡り(3面)
- ・県民相談ガイド(3面)
- ・「食の都庄内」季節の食材(4面)
- ・ひとくちコラム(4面)
- ・お知らせ(4面)

● 事業紹介

- ・庄内への誘客プロモーション活動(2面)
- ・庄内発酵食品技術開発研究会設立(2面)
- ・海岸漂着物対策キックオフイベント、クリーンアップ運動 事業報告(3面)

酒田湊北前船寄港フェスティバル

～この夏、北前船が酒田の港に帰ってくる～

昭和初期まで、港の沖で白い一枚帆を張ってゆったり漂っていた北前船。気象と潮を読み、巧みな舵さばきで難所を乗り越えて、新たな産物と情報、文化を港に届けてきました。この往時の千五百石積みの大型船が「みちのく丸」として現代に甦り、酒田の港に帰ってきます。船を見学して、海から未来を拓いた先人の勇気と技を肌で感じてください。船体の美しさを目に焼き付けてください。東日本大震災復興に立ち上がろうとする私たちに、きっと力を与えてくれると思います。



北前船の寄港に合わせ、8月20日(土)から8月23日(火)までの期間、歓迎イベントに始まり、豪快な山車の展示、地元企業や福島県内の企業による福幸市等、様々なイベントが開催されます。特に、海洋センターでは、北前船の特別展示が行われ、加茂水族館のミズクラゲの展示も行われます。また、21日(日)は、みなとオアシスマつりが開催され、港を大いに賑わせます。ぜひ港に足をお運びください。

■日時: 8月20日(土)～8月23日(火)

※寄港歓迎イベント20日(土)午前10時～

■場所: 酒田港本港地区(海洋センター周辺)

■内容: 歓迎イベント、船内見学、北前船の展示、各市場による物産展、屋形船や定期船「とびしま」によるディナークルーズ等

(港湾事務所 港湾振興室)

TEL 0234-26-5636

まるごと遊佐町産食材を召し上がれ!!

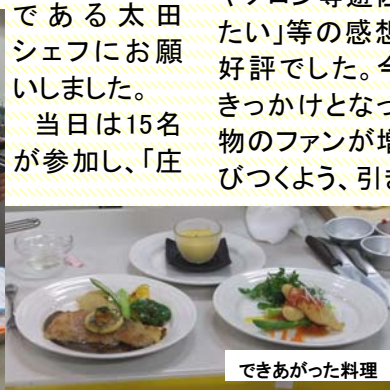
(7月2日 遊佐町・庄内の食材を使った料理教室)

遊佐町の食材をふんだんに使った料理教室が、7月2日東京都世田谷区のクッキングスタジオBELLE(ベル)で開催されました。この料理

教室は、東京在住の一般消費者を対象に、遊佐産フェア推進協議会と庄内総合支庁が連携し開催したものです。講師は、食の都親善大使



シェフによる指導



料理に挑戦中

内豚ロース肉のカツレツ」、「冷たい人参のクリームスープ」、「庄内浜鮮魚の洋風米粉天ぷらアスパラガスとクレソンサラダ添え」の料理に挑戦してもらいました。

参加者からは、「おいしい」、「多くの食材がある」の他、「パブリカやメロン等遊佐町産食材を購入したい」等の感想が寄せられ、大変好評でした。今回の料理教室がきっかけとなって、遊佐町の農産物のファンが増え、販路拡大に結びつくよう、引き続き支援していきます。

(農業振興課
流通対策担当)
TEL 0235-66-5519

できあがった料理

庄内への誘客プロモーション活動



庄内観光コンベンション協会では、震災による風評被害の払拭や海水浴等への誘客に向けた様々なプロモーション活動を展開しています。

7月7日(木)には大阪にて、「がんばろう東北！元気で出羽庄内！大阪ミーティング」を開催、関西圏の運輸・旅行者、マスコミなど約60名を招いて元気な庄内をPRしました。山伏のほら貝、若手バスガイドによるPR、女性船頭さんの最上川舟唄の披露、庄内の旬の味覚の提供など様々な工夫を凝らし、来場者の皆さんには大変好評でした。

また7月10日(日)には、内陸からの海水浴誘客を目的に、イオン山形南ショッピングセンターにて『夏の庄内へ』誘客プロモーションinイオン山形南SCを実施、夏の庄内の写真パネル展示やパンフレットの配布、飛鳥往復ペア乗船券の当たるプレゼント抽選会などを行いました。



今後も元気な庄内の発信と東北復興に向け、積極的な活動を展開してまいります！

(庄内観光コンベンション協会【観光振興室内】)

TEL 0235-68-2511

事業紹介

庄内発酵食品技術開発研究会設立

庄内地域には、地場の発酵関連企業が多数集積し、新たな食品産業形成のシーズとして期待されていますが、新技術を取り入れた製造開発や衛生面での管理技術の向上が課題となっています。

この課題解決に向け、新たな食品開発の事業化を促進し、庄内地域の食品産業の発展を目指すため、産学官が連携した「庄内発酵食品技術開発研究会」が、7月6日に設立されました。

研究会には、庄内の食品関連企業・団体等31社のほか、山形大学農学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、工業技術センター庄内試験場及び加茂水産高校などが参加しています。

今後の活動としては、幅広く情報収集を行いながら、発酵技術の向上や機能性の研究などを行い、高付加価値の発酵食品が商品化されるように取り組んでいきます。

その中で、今年度は「漬物」に焦点を当て、漬物の持つ機能性や衛生管理の課題を研究しながら、新商品の開発に向けた取り組みを行います。

(産業経済企画課 産業企画担当)

TEL 0235-66-5485



会長 本間光廣氏
(兼本長 代表取締役社長)



設立総会の様子

知りたいことはありませんか？ 「地域ふれあい講座」

職員出前講座

庄内総合支庁が行っている事業や新しい制度などについて、職員が地域の皆さんの集会等にお伺いして説明させていただきます。毎月1つずつ紹介していきます。今月は……

喫煙と健康について

～受動喫煙防止の推進



たばこは肺がんをはじめ多くの疾患の危険因子となるため、近年は公共の場を中心に禁煙のスペースが増えてきています。庄内保健所では、今年の禁煙週間に、慶應義塾大学からだ館と共催し、『きれいな肺、きれいな歯、きれいな空気の庄内をつくろう！』をテーマにした市民勉強会を開催しました。その中で、両親が

喫煙すると子どもも歯周病になるなど、貴重なお話をたくさん伺う事ができました。

ふれあい講座では、たばこによる健康被害に関する事について、禁煙外来による医療保険を使った禁煙治療や、庄内禁煙サポートプログラムなど、最新のたばこに関する話題を交えながら説明いたします。



(保健企画課 健康企画・調整担当)

TEL 0235-66-4932

地域ふれあい講座

検索

おおむね10名以上であれば町内会の集まり、学校の行事、会社の研修等、庄内どこへでもお伺いします。

【問合せ・申込み先】

総務課 総合案内窓口 TEL 0235-66-5598

事業報告

美しいやまがたの海推進事業

海岸漂着物対策キックオフイベント、クリーンアップ運動について

県では海岸漂着物の回収処理や発生の抑制に取り組んでいくため、本年3月に「山形県海岸漂着物対策推進地域計画～美しいやまがたの海づくりプラン～」を策定し、次のような事業を実施しました。

○海岸漂着物対策やまがたキックオフイベント

プランのスタートにあたり、皆さんに海岸の現状を知っていただくとともに、漂着物問題を考えようと7月6日、公益ホールで約200人の参加をいただき開催しました。



午前中、内陸からの参加者約70人が、宮野浦海岸で清掃活動を行い、漂着物を目の当たりにしました。

午後からのパネルディスカッションでは、「漂着物の多くが河川を経由しているとは知らず関心が無かった。内陸住民の意識を高めることが重要」等の意見がありました。

海岸漂着物問題は、沿岸域と河川流域が一体となった対応が必要なので、今後も県全体として取り組んでいく気運づくりを進めていきます。

○美しいやまがたの海クリーンアップ運動

きれいな川で住みよくなるさと運動と連動し、河川・海岸愛護デーを中心に、海岸の一斉クリーンアップを行っています。今年は7月2日から8月21日までに8会場で計画し、既に5会場800人の参加をいただきました。今後も更に多くの方からクリーンアップに参加していただけるよう周知を行い、海岸漂着物問題への関心を高めていきます。



◇今後のクリーンアップ活動の予定

- 日時 8月21日(日) 13時～16時
- 場所 加茂レインボービーチ
- 問合せ・申込先 加茂地区自治振興会
TEL 0235-33-3023

環境課

海岸漂着物対策主査 渋谷陽一
TEL 0235-66-4914



取材レポート

候補地含む

映画ロケ地巡り

「雷電神社」(鶴岡市羽黒町高寺)



「めずらしい名前の神社だなあ」と思ったのがきっかけで取材してきました。もちろん訪ねるのははじめてで、梅雨明けの青空のもと、地図を頼りに興味津々訪ねてきました。

雷電神社は映画「蝉しぐれ」のロケ地で、取材当日は映画のタイトルらしく、境内中を無数の蝉が声を響かせていました。

取材のきっかけとなった名の由来を知りたくて、羽黒観光協会の方にお尋ねしたところ、「月山山系の雨

告山にあった岩、"雷電磐(らいでんばん)"を崇めていることからこの名が・・・とのことでした。

この神社で毎年5月に行われる高寺八講(たかでらはっこう)という舞は、県の無形民俗文化財だそうです。一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

〈支庁ニュース編集員〉

保健企画課 三浦 崇

TEL 0235-66-4932

庄内総合支庁の

県民相談ガイド

雇用・労働に関する相談



○雇用相談

受付時間 月～金 8:30～17:00
(年末年始、祝日を除く)

窓口電話番号 0235-66-5499

○労働相談

受付時間 月～金 8:30～17:15
(年末年始、祝日を除く)

窓口電話番号 0235-66-5491

※労働相談員(社会保険労務士)による相談

毎週金曜日13:00～16:30

庄内総合支庁では、離職された方などを支援するための相談窓口(雇用相談)及び職場でのトラブル等に対応する相談窓口(労働相談)を設置しています。

再就職や雇用保険などに関する情報提供、生活福祉資金の紹介などの生活関連相談について、専任の雇用相談員が相談に応じます。

また、採用や解雇、賃金に関するトラブル等に対応する労働相談窓口も設置しており、労働相談員(社会保険労務士※)が相談に応じます。困りごとがありましたら、ぜひご相談ください。

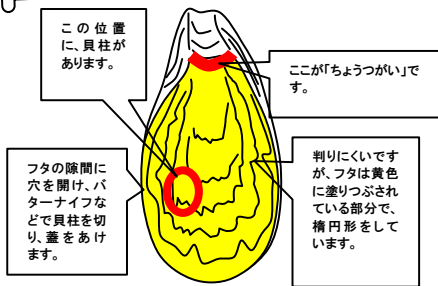
なお、面談による相談を希望される方は、事前にお電話にてご相談ください。

(産業経済企画課 商工労政担当)

「食の都庄内」季節の食材

イワガキ

海の幸 & 庄内浜文化伝道師レシピ編



イワガキの田楽



【材料】 ・イワガキ、玉みそ
 ※玉みそのつくりかた
 卵黄(1個)、白みそ(200g)、煮きり酒(大さじ2)
 煮きり味醂(大さじ2)、砂糖25g、
 当たりゴマ(大さじ1)
 上記、材料を弱火にかけ練り上げます。

(水産課 振興普及担当)

殻高20cmを超え、形は長楕円形で、様々な形があります。

岩礁域に生息し、潜水漁又は船上からの磯見漁により漁獲されます。

鉄分、カリウムなどの無機質、各種ビタミン類が豊富で生食、焼きガキ、蒸しガキ、カキフライなどにされます。

【作り方】

- ①殻とカキの水分をしっかりと拭き取ります。
 - ②殻の底に少し玉みそをぬり、しっかりと水気を切ったカキのをせ、カキが隠れるように、ヘラを使って玉みそをまんべんなくぬります。
 - ③250～280℃のオーブンで約6～7分焼き、軽く焦げ目がついたら完成。
- 調理：庄内浜文化伝道師マイスター 石塚亮氏(旅館坂本屋主人)

TEL 0234-24-6045

ひとくちコラム

庄内深発見!

6月に、山形在住の知人3人と、1泊2日で庄内の名所をめぐるしました。

旅の一番の楽しみは、美味しい海の幸とお酒、そして温泉。そこで選んだのが遊佐町吹浦の「湯の田温泉」。旅館は2軒だけの小さな温泉地ですが、皆さんはご存知でしたか？

その立地は、鳥海山の西裾が日本海に至る場所、荒波よせる岩崖の上にあります。その為、日本海の絶景は温泉から独り占め。また旅館の造りは、昭和の風情漂う隠れ湯的な雰囲気。そして、

待望の料理は写真のようにバッチリ!!大羽カレイも並び、魚好きには垂涎のメニューでした。(名物の岩ガキは特別注文をお忘れなく。)皆さんも、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

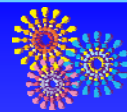


庄内には、このような魅力あるスポットがまだまだあります。我々が掘り起こし、全国へ発信していきたいと思えます。

建設部長 横屋和興

お知らせ

8月の主な行事



日	曜	時間	行事名	会場等	担当所属	電話
2	火	13:30	知事と語ろう市町村ミーティングin遊佐町	遊楽里 鳥海文化ホール	総務課	0235-66-5405
8	月	13:00	UIJター・学生 庄内就職ガイダンス	いろり火の里「なの花ホール」	産業経済企画課	0235-66-5494
14	日		庄内直売所まつり (～20日(土))	管内各農林水産物直売所	農業技術普及課	0235-64-2103

まるっと鳥海わくわくキャンペーン

庄内総合支庁と秋田県由利地域振興局では、環鳥海地域(酒田市、遊佐町、秋田県由利本荘市、にかほ市)で楽しく、涼しく過ごしていただく、7月16日(土)～10月31日(月)の期間、「まるっと鳥海わくわくキャンペーン」を開催しています。キャンペーンでは、宿泊券などが当たるスタンプラリーや地域の特色あるソフトクリームなどを紹介しています。



詳しくは下記、専用ブログにアクセス!!

<http://wakuwakuchokai.cocolog-nifty.com/>

(地域振興課)

TEL 0235-66-5443

自然体験型環境学習会「歴史と名水の里きよかわと映画村ウォーク」参加者募集

- 日 時: 8月28日(日) ※雨天決行
庄内総合支庁 9時集合、16時解散予定
- 実施内容: きよかわの名所クイズラリー、魚のつかみどり、庄内映画村オープンセットでウォークラリー 他
- 参加費: 大人(中学生以上)1,200円(映画村入場料、昼食代等を含む)、子供(小学生まで) 800円
- 申込方法: 8月18日(木)まで、電話又はFaxにて(環境課 環境企画・自然環境担当)

TEL 0235-66-5708 Fax 0235-66-4749

発行元

庄内総合支庁 総務課 総合案内窓口

TEL 0235-66-5598

FAX 0235-66-2835

総合案内窓口では、県民の皆さまのご意見・苦情・お問い合わせを受け付けています。



公益財団法人 庄内総合支庁